

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-506916 (P2005-506916A)

【公表日】平成 17 年 3 月 10 日 (2005.3.10)

【年通号数】公開・登録公報 2005-010

【出願番号】特願 2003-537940 (P2003-537940)

【国際特許分類第 7 版】

B 4 2 C 9/00

B 4 2 C 5/02

// C 0 9 J 123/08

C 0 9 J 131/04

C 0 9 J 201/00

【F I】

B 4 2 C 9/00

B 4 2 C 5/02

C 0 9 J 123/08

C 0 9 J 131/04

C 0 9 J 201/00

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 6 月 24 日 (2004.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ハードカバー本の丸み出し工程を改良する方法であって、本のブロックの表面に硬化性ホットメルトをプライマー層として塗布するステップ、前記プライマー層に熱可塑性ホットメルトを塗布してカバー材を貼付するステップ及び該本に対して通常の丸み出し加工を行うステップ、を含む方法。

【請求項 2】

該硬化性ホットメルトが反応性ホットメルトであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

該熱可塑性ホットメルトがエチレン酢酸ビニルであることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

製本する方法であって、硬化性ホットメルトを本のブロックにプライマーとして塗布するステップ、前記硬化性ホットメルトに熱可塑性ホットメルトを塗布するステップ及びカバー材を貼付するステップ、を含む方法。

【請求項 5】

該硬化性ホットメルトが反応性ホットメルトであることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

該熱可塑性ホットメルトがエチレン酢酸ビニルであることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

本がハードカバー本であることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 8】

本がソフトカバー本であることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 9】

請求項 7 に記載の方法によって製造された本。

【請求項 10】

請求項 8 に記載の方法によって製造された本。